

指定管理者モニタリング及び実績評価シート（令和6年度）

1. 指定管理施設の概要

施設名	桶川市老人福祉センター		施設所在地	桶川市末広二丁目8番29号
施設の設置目的	老人に対して各種の相談、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって老人福祉の増進を図る。			
施設概要	敷地面積：4694.6m ² 延床面積2441.92m ² 鉄筋コンクリート造3階建 昭和52年4月1日開館 1階：老人福祉センター 2階：児童館 一部東公民館 3階：東公民館、視聴覚室 駐車場87台			
運営状況	利用時間	AM9:00～PM4:30	定休日等	毎月第2・4日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、1月1日から1月3日並びに12月29日～12月31日
	その他	管理上必要があると認めるときは、市長の承認を得て休館日を変更し、または臨時休館日を定めることができる。		

2. 指定管理者の概要

指定管理者名 (代表者)	社会福祉法人 桶川市社会福祉協議会 会長 栗原 安雄		指定管理者所在地	桶川市末広二丁目8番8号
事業者の選定理由	長年、当市の地域福祉を推進していく中で蓄積されたノウハウを活かした運営実績を評価し、市とよく協議した上での事業展開に期待した。			
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5か年）		施設利用料金	料金区分 一部有料
施設所管課	高齢介護課		施設管理	使用料／利用料金制 利用料金制（60歳未満・市外）
指定管理の区分	選定方法	避難所指定	自主事業	余剰金の取扱い
	公募	有り	有り	協議
指定管理料	指定管理料（5年：税込）	241,000,000円	現年度協定額（年額：税込）	46,086,000円
指定管理者の主な業務	1.センターの利用、変更及び許可の取り消しに関する業務 2.センターの設置目的に資する老人に対する各種相談、健康増進、教養の向上、レクリエーション機会の提供のための事業及び老人クラブ活動の育成・支援事業 3.センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 4.センターの利用に係る料金の納入、減免及び還付に関する業務 5.その他センターの運営に関して市長が必要と認める業務			

3. 利用状況（5か年）

来館者数	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	施設利用者満足度	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
実績（人）a	31,461					満足・やや満足a	83				
目標値（人）b	25,500					回答数b	99				
達成率（a/b）	123.38%					満足度（a/b）	83.84%				
前年比	---										

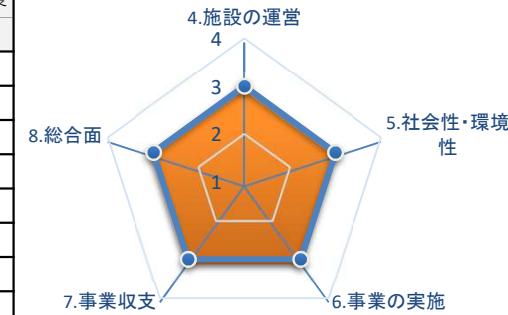
4. 指定管理者収支状況（5か年）

収入（千円）	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	支出（千円）	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
指定管理料	46,086					人件費	17,284				
使用料等	14					事務・事業費	26,066				
繰越金											
収入計	46,100					支出計	43,350				

5. 年次特殊事情等

特殊事情等 ※臨時休館等	特になし	年間利用日数
		319
設備投資修繕等 ※備品購入含む	浴室内の蛇口等の修繕、給湯器・ろ過器の設備修繕を行い、入浴提供維持に努めた。 災害に備え、受水槽・緊急遮断弁の修繕を実施した。換気のため、網戸修繕を実施した。	

6. 評価結果

評価結果 (1)履行確認 (2)質・効果・達成度	評価項目	(1)履行確認 (適・否評価)	(2)質・効果・達成度 加点/減点（±1）		
		適	---		
	2.施設の維持管理	適	----		
	3.指定管理者の義務	適	----		
	4.施設の運営	適	0		
	5.社会性・環境性	適	0		
	6.事業の実施	適	0		
	7.事業収支	---	0		
	8.総合面	---	0		
総合評価	評価の定義	総合評価ランクの点数基準			
	要求水準を満たしており、適正である。	(1)履行確認「全適」 + (2)質・効果・達成度「減点なし」かつ「加点なし」			
評価理由及び次年度要望事項 (選定委員会)	施設の管理・運営について、要求水準を満たしている。 利用者が安心して過ごせるよう、新型コロナウイルス感染症5類移行後も引き続き感染対策を行なながら、さまざまな事業を展開していることや、児童館との新たな世代間交流事業を開催するなど、利用者満足度の向上に努めている点を評価する。 今後も感染予防に配慮し、利用者ニーズの把握に努め、積極的な取組を行うよう要望する。				B

7. モニタリング（基本項目チェック）

※実施の確認（実施···「○」、未実施···「×」、機会無し···「-」）

評価項目			評価指標（判断基準）				募集要項	仕様書	協定書	事業計画	適合	総合評価
大項目	中項目	個別評価項目										
1. 企業倫理	個人情報保護	個人情報の保護	・個人情報保護への対応	✓	✓	✓					○	適
	情報セキュリティ	守秘義務の遵守	・秘密の保持	✓	✓	✓					○	
		情報セキュリティ対策・体制	・情報セキュリティ対策、体制整備	✓							○	
	職員教育	職員研修	・従業員に対する適切な研修の実施／利益供与の禁止	✓	✓						○	
	デジタルロジッキー	情報公開対応	・情報公開への適正な対応	✓	✓	✓					○	
		関係法令の遵守	・関係法令の遵守	✓	✓						○	
		法令順守	・業務再委託についての規定の遵守 ・受動喫煙対策 ・善良な管理者の注意義務の遂行	✓		✓					○	
2. 施設の維持管理	安全管理	警備業務	・警備業務の適正な実施		✓	✓					○	適
	維持管理	避難訓練の実施	・避難訓練等の定期的な実施		✓	✓					○	
		施設の運転管理	・施設の適正な運転管理の実施		✓	✓	✓				○	
		施設の修繕	・必要な施設修繕の適正な実施		✓	✓					○	
		植栽管理	・植栽管理の適正な実施		✓		✓				○	
		清掃業務	・適正な清掃の実施		✓		✓				○	
	保守点検	施設の衛生管理	・衛生施設等の適正な点検等の実施		✓	✓	✓				○	
3. 指定管理者の義務	調査・協議	アンケート等の実施	・アンケート等の実施／利用者満足度調査	✓	✓		✓				○	適
		市との協議	・市との協議の実施	✓	✓		✓				○	
		市の指示への対応	・市からの指示・協議事項への理解と対応		✓						○	
	適正管理	備品の管理	・適正な備品管理／備品台帳の整備		✓	✓					○	
		利用料金の適正決定	・利用料金の適正な決定		✓	✓					○	
		文書の管理・保存	・適正な文書の管理・保存／管理規程の作成		✓		✓				○	
	報告	事業計画書の提出	・事業計画書等の作成及び提出		✓	✓	✓				○	
		事業報告書の提出	・事業報告書等の書類の提出及び報告等の実施		✓	✓	✓				○	
		実績報告書の提出	・実績報告書の提出		✓	✓	✓				○	
4. 施設の運営 ※評価項目あり	危機対策	火災保険の加入	・火災保険等の加入		✓	✓					○	適
		損害保険の加入	・損害賠償に対応した適正な保険への加入		✓	✓					○	
	収支管理	災害時対策	・適切な災害対策の実施／危機管理マニュアルの整備		✓	✓					○	
		避難所開設対応	・避難所開設のための必要な体制の整備		✓	✓					○	
	人員体制	会計管理	・指定管理業務会計の適正管理（区分管理）／別口座の開設		✓		✓				○	
		余剰金の還元	・提案された還元方法の遵守		✓		✓				○	
		適正な人員配置	・適正な人員配置		✓	✓					○	
	窓口業務	統括責任者の配置	・適正な統括責任者の配置		✓	✓	✓				○	
		防火管理者の配置	・適正な防火管理者の配置		✓	✓					○	
		受付業務	・受付業務、利用許可・料金収受（減免・還付）・インボイスの適切な運用		✓	✓					○	
	目的外使用許可	職員の接遇	・適正な接遇の実施		✓						○	
		目的外使用許可	・行政財産の目的外使用許可についての適正運用				✓				○	
	施設運用	利用の適正管理	・利用時間等の変更・休館等の適正実施／市との協議の実施		✓	✓					○	
5. 社会性・環境性 ※評価項目あり	利用者対応	障害者等への配慮	・高齢者、障害者等への配慮／動線の確保など		✓						○	適
		利用の公平性	・市民利用にあたっての公平な運営		✓						○	
	環境対応	省エネルギー対応	・環境及び省エネルギーに配慮した運営の実施		✓	✓					○	
		適正な廃棄処理	・適正な廃棄物の処理及びリサイクル等の適正実施		✓	✓					○	
	雇用体制	継続雇用	・既存職員の継続雇用への対応		✓						○	
		障害者雇用	・障害者雇用への対応		✓		✓	✓			○	
		施設の設置目的	・施設の設置目的に基づく管理運営の実施		✓	✓					○	
	地域貢献	市内中企業者への配慮	・市内中小企業者への発注等の配慮		✓	✓					○	
		障害者団体への配慮	・障害者団体への発注等の配慮		✓	✓					○	
		地域・関係団体との連携	・地域住民、NPO等との積極的な連携								○	
	人権への配慮	人権への配慮	・人権を最大限尊重する対応		✓						○	
6. 事業の実施 ※評価項目あり	自主事業	施設の目的に沿った事業	・施設の目的達成のため市が指定した事業の実施		✓	✓					○	適
		市長承認自主事業	・市長の承認を受け自ら実施を決めた事業の実施		✓	✓					○	
		募集時提案事業	・募集時に提案のあった事業の実施		✓	✓					○	
	指定事業	市が指定する実施事業	・市が指定する事業の実施		✓		✓				○	

8. モニタリング評価（質・効果・達成度）

区分No	評価項目		自己評価 (指定管理者コメント)	市側一次評価 (施設所管課コメント)	一次評価 確定評価	
	大項目	評価の基準			確定評価	評価
No. 4 ※履行項目と重複	施設の運営	利用者数／苦情対応／接遇／利用しやすさ／清潔さ／その他	利用者数は、昨年に比べ、2,600人増加した。面接・将棋等の時間延長を行い、利便性向上に努めた。意見箱やアンケートを実施し、利用者の要望を把握した。マスク着用等による館内の衛生維持管理や安心して入浴できるようレジオネラ菌対策等を徹底した。	新型コロナウイルス感染症5類移行後、事業の再開や拡大など、運営状況をコロナ禍以前と変わらないところまで回復させようとする姿勢が見られ、利用者数を増加させていている点は評価する。	(0)	0
No. 5 ※履行項目と重複	社会性・環境性	市内業者への配慮／障害者団体への配慮／継続雇用／障害者雇用／雇用待遇／その他	業務委託や修繕工事、備品購入等、市内業者を優先に選定した。	業者選定においては、引き続き市内事業者を優先したこと、また障害者及び高齢者の雇用を推進する業者を選定し、地域共生社会の推進に努めていた点は評価する。	(0)	0
No. 6 ※履行項目と重複	事業の実施	事業の実施数／参加人数／参加率／企画内容／利用者ニーズへの対応／その他	老人福祉センター巡回バスを活用した外出事業を毎月実施し、毎回定員が埋まることが多く、好評であった。健康相談開催日に健常体操を実施し、介護予防に努めた。ボランティア団体・老人クラブ等の地域団体に協力いただきながら事業を実施した。	ボランティア団体・老人クラブ等の地域団体に協力いただきながら、さまざまな事業を積極的に行っていた。カラオケやバスの団体利用、健常相談等による介護予防などの事業が好評で、利用者の満足度を向上させようとした点は評価する。	(0)	0
No. 7	事業収支	経費削減の効果／経費削減の取組／収入増への取組／その他	昨年に引き続き、企業の無料講座、ボランティア団体の講座開催やコンサートを実施し、経費削減を図った。設備が長期的に維持できるよう適宜、点検・修繕を実施した。	事業を行なう上で、昨年に引き続き、無料講座を行ない、経費の支出の見直しに努めたことや、機器類の修繕についても長く使用できるように努めていた点は評価する。	(0)	0
No. 8	総合面	施設設置目的の実現／その他	教養の向上として、文化系・運動系双方の趣味のつどい講座を開催し、アンケート結果では好評であった。従来のレクリエーション事業に加え、新規に児童館と合同のオセロ大会、老人クラブ等の協力で折紙遊びを開催するなど世代間交流を深めた。日常的な利用者同士の談話やボランティアによるカラオケ等を通じて、高齢者の居場所つくりに繋がった。	高齢者が集う施設という視点から、新型コロナウイルス感染症3類移行後も引き続き感染対策を行なっている。その中で従来の事業に加え、児童館との世代間交流事業をはじめとした事業を行ない、利便性向上に努めている。また利用者アンケートでの満足度は、満足・やや満足で83%と回答しており、引き続き利用者の更なる満足度向上に努めもらいたい。	(0)	0